



事前確認を実行 ONTAP 7-Mode Transition

NetApp
October 09, 2025

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/ontap-7mode-transition/copy-free/concept_severity_levels_for_precheck_messages.html on October 09, 2025. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

事前確認を実行	1
事前確認メッセージの重大度レベル	1

事前確認を実行

移行を開始する前に、事前確認を実行して問題を特定することができます。事前確認では、ソースの 7-Mode、ターゲットの ONTAP、および構成が移行対象として適切かどうかを検証されます。事前確認は何度でも実行できます。

事前確認では 200 以上のチェックが実行されます。たとえば、ボリュームがオンラインかどうか、システム間にネットワークアクセスが存在するかなどがチェックされます。

1. ダッシュボードで、事前確認を実行するプロジェクトを選択します。
2. 「* 事前チェックを実行 *」をクリックします。

事前確認が完了すると、結果の概要がダイアログボックスに表示されます。



一般に事前確認は数分程度で終了しますが、解決が必要なエラーや警告の件数と種類によって実行時間は変わります。

手順

1. [タイプフィルタを適用 (Apply Type Filter)] でオプションを選択して、結果をフィルタ処理します。
 - セキュリティに関連するすべてのメッセージを表示するには、* エラー *、* 警告 *、* 情報 *、および * セキュリティのみ * を選択します。
 - セキュリティに関連するすべてのエラーメッセージを表示するには、「* エラー *」および「* セキュリティのみ *」を選択します。
 - セキュリティに関連するすべての警告メッセージを表示するには、[警告 (Warning **)] および [セキュリティのみ * (Security Only *)] を選択します。
 - セキュリティに関連するすべての情報メッセージを表示するには、* 情報 * および * セキュリティのみ * を選択します。
2. 生の結果をカンマ区切り値 (CSV) 形式で保存し、結果をエクスポートするには、* CSV として保存 * をクリックします。

移行中に実行された移行処理を、処理のタイプ、ステータス、開始時刻、終了時刻、結果とともにダッシュボードペインの Operation History タブで確認できます。

データコピーを開始する前に、事前確認で検出されたエラーをすべて解決する必要があります。また、マイグレーションプロセスに進む前にすべての警告を解決しておくことを推奨します。解決策としては、警告メッセージのソース問題を解決するか、回避策を実装するか、問題の結果を受け入れます。

事前確認メッセージの重大度レベル

移行の事前確認処理を実行して、7-Mode ボリュームが移行可能かどうかを検証できます。移行の事前確認では、移行に関する問題がすべて報告されます。移行の問題には、問題が移行プロセスに与える影響に応じて重大度レベルが割り当てられます。

事前確認で検出された問題は、次のカテゴリに分類されます。

• * エラー *

移行できない構成。

1 つでもエラーがあると移行を続行できません。以下は、原因でエラーが発生した 7-Mode システム上の構成例です。

- トラディショナルボリューム
- SnapLock ボリューム
- ボリュームをオフラインにします

• * 警告 *

移行後に原因で小さな問題が発生する可能性がある構成。

ONTAP でサポートされるものの、7-Mode Transition Tool では移行されない機能についても、警告メッセージが生成されます。警告が生成されても移行は続行できます。ただし、該当する構成は移行後に ONTAP で失われたり、または有効にするために手動タスクが必要となったりする場合があります。

以下は、警告を生成する 7-Mode システム上の構成例です。

- IPv6
- NFSv2
- NDMP 構成
- インターフェイスグループおよび VLAN
- Routing Information Protocol (RIP)

• * 情報 *

正常に移行された構成。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。